

第7回

会話の日本語訳

メイ: 君は動物がいる？

ヴィクトル: うん。私は動物が複数いる。

メイ: 何がいるの？猫？イヌ？

ヴィクトル: 私はオス猫が2匹いて、イヌはいないよ。君は？

メイ: オス猫が1匹、メス猫が1匹、そして子猫が4匹いるよ。

ヴィクトル: ああ、それはとても多いね。

- (1) 動物(ここではペットという意味で使用)、女性名詞、複数、主格
- (2) Що у тебе є?
- (3) 6匹
- (4) Ми любимо співати.
- (5) Нене не любить м'яту.
 - ✓ м'яту は м'ята の対格。
- (6) Кохане фотографує кролика.
 - ✓ Фотографувати: 写真を撮る

第8回

- (1) сім ($2 \times 3 + 1 = 7$)
- (2) тридцять п'ять ($5 \times 7 = 35$)
- (3) дванадцять ($21 - 9 = 12$)
- (4) п'ятдесят вісім ($((14 + 15) \times 2 = 29 \times 2 = 58)$)
- (5) п'ять ($400 \div 80 = 5$)
- (6) одна тисяча двадцять чотири ($2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 4 \times 8 = 2^{10} = 1024$)

第9回(復習問題)

- (1) ここにリンゴが5個ある。
- (2) 馬は動物だ。
 - ✓ イコールの意味相で **це** を使う場合がある。この文は本来 **Кінь** と **це** の間に長いハイフンのような休止符が要するが、本書では全体的に省略して表記する。
- (3) 熊はハチミツを食べる。
- (4) 君はおばさんがいる？
- (5) それに110円かかった。
- (6) 私は夕食にジュースを飲まない。